

荒神谷遺跡 リフレッシュ記念イベント

～青銅器発見の驚きと感動を再び～

入園
無料

開催日時 **7月8日(土)**

会場 **荒神谷博物館前 他**

少雨決行 **9:30～15:00**



荒神谷遺跡発見現場

約40年前の夏、大量の青銅器が見つかった荒神谷遺跡は全国から脚光を浴びました。このたび、発見現場を一新(リフレッシュ)し、出土状況を安全に観察できるようになりました。あの夏の、発見と驚きを感じてみてください。

オープニング

◆弥生の舞

9:30～

荘原小5・6年生有志による古代の舞を披露



ステージイベント

◆出雲神楽

11:30～12:30

演目:「塩清め」「山の神」
阿宮神能保存会



古代ものづくり体験 10:00～15:00

- ◆勾玉づくり 350円
- ◆ベンガラ染め 500円
- ◆火起こし体験 100円



遺跡・展示ガイド

- ◆遺跡ガイド 13:00～15:00 **無料**
- ◆特別展・常設展ガイド 11:30～12:00 **入館料が必要です**
- 14:00～14:30

◆荒神谷まるしえ 10:00～14:00

地元のごちそうがいっぱい!



? みんな大好き
あのゆるキャラも登場! ?



おたずね/文化財課 ☎ 25-1841

荒神谷博物館情報

特別展 **7月8日(土)～9月30日(土)**

自然への祈り(巨石編)

自然そのものに神が宿るとされた古代、人々は、不動の巨石に神を見だし、その場で祈りを捧げていました。

その様子は『出雲国風土記』でも石神や磐座として登場しています。当時の人々が祈りを捧げた巨石には、現在でも信仰の対象となっているものもあり、1000年以上もの長い間、人々の祈りに耳を傾けてきました。この巨石信仰の様子を捧げられた青銅器など出土資料とともにご紹介いたします。



▲広島市木の宗山青銅器(銅戈・銅剣・銅鏃)個人蔵提供:広島市 ※レプリカを展示します。

入館料:一般520円(416円) 高校・大学生260円(208円)
小中学生130円(104円) ※()は、20名以上の団体料金です。

ギャラリートーク いずれも13:00～
7月16日(日)、8月11日(金・祝)、9月9日(土)
申込み:不要(ただし、上記の入館料がかかります)

定例講演会 第215回 7月29日(土) 13:30～15:00

- ◆講師:西尾克己氏(出雲市文化財保護審議会委員)
- ◆演題:「祭祀遺跡が語る自然への祈り」 ◆資料代:300円
- ◆会場:荒神谷博物館 交流学習室 ◆要申込

常設展 **開催中～9月30日(土)**

スポット展「阿宮の古代寺院天寺平廃寺」

天寺平廃寺は標高約207mの山の中に建てられた古代寺院です。北西には神名火山を望み、眼下には出雲大川が流れ、まさに風土記の世界を目の当たりにした中に立地しています。その歴史あふれる天寺平廃寺の展示をご覧ください。



▲山の中に建つ天寺平廃寺

ホール展 **7月8日(土)～8月7日(月)**

フォト雲州作品展VOL.11

観覧
無料

フォト雲州会員による自慢の作品約20点を展示します。



「早く顔見せて」
原 一博▶

風土記談義 7月16日(日) 10:00～12:00

- ◆講師:平野芳英氏・杉岡直子氏(NPO法人出雲学研究所)
- ◆受講料:300円 ◆事前に会員登録必要
- ◆会場:斐川文化会館



荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休室日 7月3日(月)～7日(金) 展示替えのため休室

火曜日は休室

お問合せ・お申込み/
〒699-0503 斐川町神庭873-8
☎ 72-9044 FAX 72-7695

荒神谷博物館FB 検索

※最新情報はFacebookをご覧ください。



夏季企画展 **7月29日(土)**
 ~10月23日(月)

「出雲平野の開発を始めた弥生人」

弥生時代、出雲平野では多くのムラが出現しました。多くの種類の道具を使い開発が進んだことがわかってきました。



▲弥生時代の大きな水路(古志本郷遺跡)



▲開発に使った木のスコップ(矢野遺跡)

ギャラリートーク
 8月6日(日)、9月17日(日)
 いずれも10:00~
 ※参加無料・申込み不要

ギャラリー展 **7月5日(水)~10月30日(月)**

「いつまでも戦後でありたい2023
 旧大社基地滑走路に



残る作業者の足あと」

令和4年度の調査で見つかった滑走路建設作業者の「足あと」に焦点をあてて紹介します。

◀滑走路のコンクリートに残る「足あと」

ギャラリートーク いずれも10:00~
 7月29日(土)、8月26日(土)、
 9月30日(土)、10月28日(土)
 ※参加無料・申込み不要

発掘体験コーナーを
 再開しました。

使用を中止していた博物館1階たいけんコーナーの発掘体験コーナーを再開しました。



▲発掘体験コーナー



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)
 休館日 火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

入館料・観覧料 無料

〒693-0011 大津町2760
 ☎25-1841 FAX 21-6617
 メールアドレス: yayoi@city.izumo.lg.jp

出雲弥生の森博物館 検索



みすよちゃん よすみちゃん

となりのミコトツッキー

出雲市はトキの
 放鳥候補地です!

第61回

繁殖期 ~かけがえのない命~

今年も繁殖期を迎え、出雲市トキ分散飼育センターでは、今シーズンはB Zペア、C Lペア、C Oペアの3ペアで繁殖に臨んでいます。

トキを出雲で繁殖させて、佐渡に送り届けることを最大の使命としている当センターにとって、繁殖期は1年間で最も重要な時期です。新しい命の誕生に幸せを感じる一方で、卵が割れたり、うまくヒナにエサをあげられなかったり、トキの子育ては何かとトラブルが多く、不安が絶えないシーズンでもあります。

今年も新しいヒナが生まれ、C Lペアから生まれた No.894 が最初にふ化しましたが、巣からの落下により、残念ながら亡くなってしまいました。

その4日後、同じくC Lペアから生まれた No.899 がふ化し、2羽目のヒナが誕生したことで、スタッフ一同は大きな感動に包まれました。このヒナは現在も順調に育っており、亡くなったヒナの分まで長生きすることを願っています。

生と死のサイクルは残酷ですが、同時に、命の大切さや力強さを私たちに教えてくれます。無事に巣立ちを迎えられるよう、しっかりと見守っていきます。

生まれてくれて
 ありがとう!



おたずね/出雲市トキ分散飼育センター ☎20-1350